

# NAGATA のチカラ

Vol.3

平成25年度地域研究長田センター活動報告書

避難所運営における問題

## はじめに

私たちは、K中学校の避難所日誌を読んでいく中で、避難所内の「トラブル」に着目しました。中学校という「勉強をする場」が、地震によって、地域の人の「生活の場」になりました。被災者が、避難所で生活を送る中で、何が起きていたのかを考え、避難所日誌を読み進めていました。避難所の生活、そして被災者の心の声、日々の苦労が、非常によく分かってきました。では、どのようなトラブルがあったのでしょうか? お話をまとめてみたいと思います。

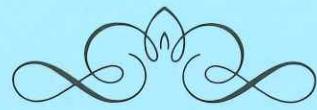
避難所で起きたトラブル(1月1日発行)



神戸学院大学

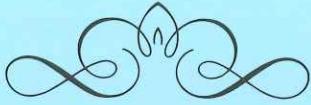
文部科学省 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業

地域力再発見をめざす大学と地域との連携・協働による実践的研究  
(平成23年度～平成25年度) 報告書第10号



## 第1部 専任スタッフによる実践研究報告

- ・震災資料論序説 水本 浩典
- ・阪神・淡路大震災時の学校園の諸相  
～神戸市立真陽小学校震災資料を素材に～ 水本 浩典・中平 遥香
- ・廃校震災資料は語る  
～旧神戸市立鶴越小学校の教育再開の歩み～ 水本 浩典・寺本 裕一郎
- ・人・街・ながた震災資料室と協働調査した旧神戸市立長楽小学校震災資料目録  
水本 浩典監修・林田 恵菜製作
- ・地震・環境計測システムによる観測結果と今後の活用に向けて 大塚 成昭
- ・長田センターにおける2012-2013年の気象観測データについて  
～夏季の天候比較と風向の日変化傾向に関する事例解析～ 福島 あづさ
- ・地域への理科大好きプログラムの還元  
～放射線ブックレットの作成～ 細淵 清貴
- ・「大学」と「地域」の学びの連携についての一考察  
～地域研究長田センターの活動を事例として～ 細淵 清貴
- ・阪神・淡路大震災自治労復興支援活動における避難所支援  
～旧神戸市立長楽小学校を事例に～ 林田 恵菜



## 第2部 地域との協働・連携実践活動による学生の「学び」成果報告

### ①地域に飛び出した卒業研究中間発表会報告

水本 浩典

### ②地域主催「まちの文化祭」から発展した学生の「学び」の成果報告

- ・集団疎開をテーマとした平和学習

～戦争を知らない世代が継承するためのアプローチ～

中平 遥香

- ・戦争の中の二葉国民学校

～学童疎開を中心に～

衣川 裕子

- ・学童集団疎開と大震災を契機とした地域間交流の展開

～鳥取県八頭町を対象に～

高垣 彰久

- ・二葉国民学校の学童疎開生活に関する一考察

花木 飛也

- ・学校記念誌からみる（旧）神戸市立二葉小学校

木下 敬太

- ・旧神戸市立二葉小学校教育復興担当教員の取り組みと特色

～「復興担だより」を素材に～

辻本 愛

### ③地域と連携・協働した学生の学びの成果報告

- ・「地域」と協働で実現させる「ゆるキャラプロジェクト」

岩城 裕起

- ・学生と商店街が協働ですすめる「ゆるキャラプロジェクト」

船谷 卓也

- ・地域に飛び出した第2回 dam フェス

～神戸・新長田鉄板こなもん祭と連携を目指して～

多田 啓介

### ④専任スタッフの地域実践活動に触発された学生の「学び」の成果報告

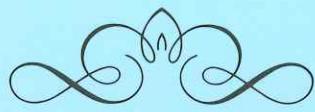
- ・阪神・淡路大震災における学校の役割

～神戸市立駒ヶ林中学校震災資料から～

大西 優希

- ・阪神・淡路大震災における「炊き出し」支援について

井上 美香



## 第3部 地域主催「まちの文化祭」参加報告

学生の「学び」を紐帶に大震災の記録を保存し継承する試み

水本 浩典

「まちの文化祭」参加報告

- ・トイレ・衛生問題 トイレ・衛生班(久保 沙也夏, 弓岡 みゆき, 滝本 拓也)
  - ・支援物資 支援物資班(田中 称大, 倉橋 薩子)
  - ・避難所運営における問題について 避難所トラブル班(三野 真希, 谷川 尚美)
  - ・保護者・児童への対応 学校の対応班(太田 晃, 一色 寛太)
  - ・教育の再開 教育の再開班(石本 真人, 谷 勝裕, 水口 純乃)
  - ・震災後の心のケア 震災後の心のケア班(多知川 知子, 吉岡 蒼)